

38
工し三十
聖徒伝 258

残された者への 祝福を得よう

エレミヤ書 38章

穴に投げ込まれたエレミヤ

あなたは、残された者ですか？

残りものでは、ありません。

大切なのは、主が残された者ということ

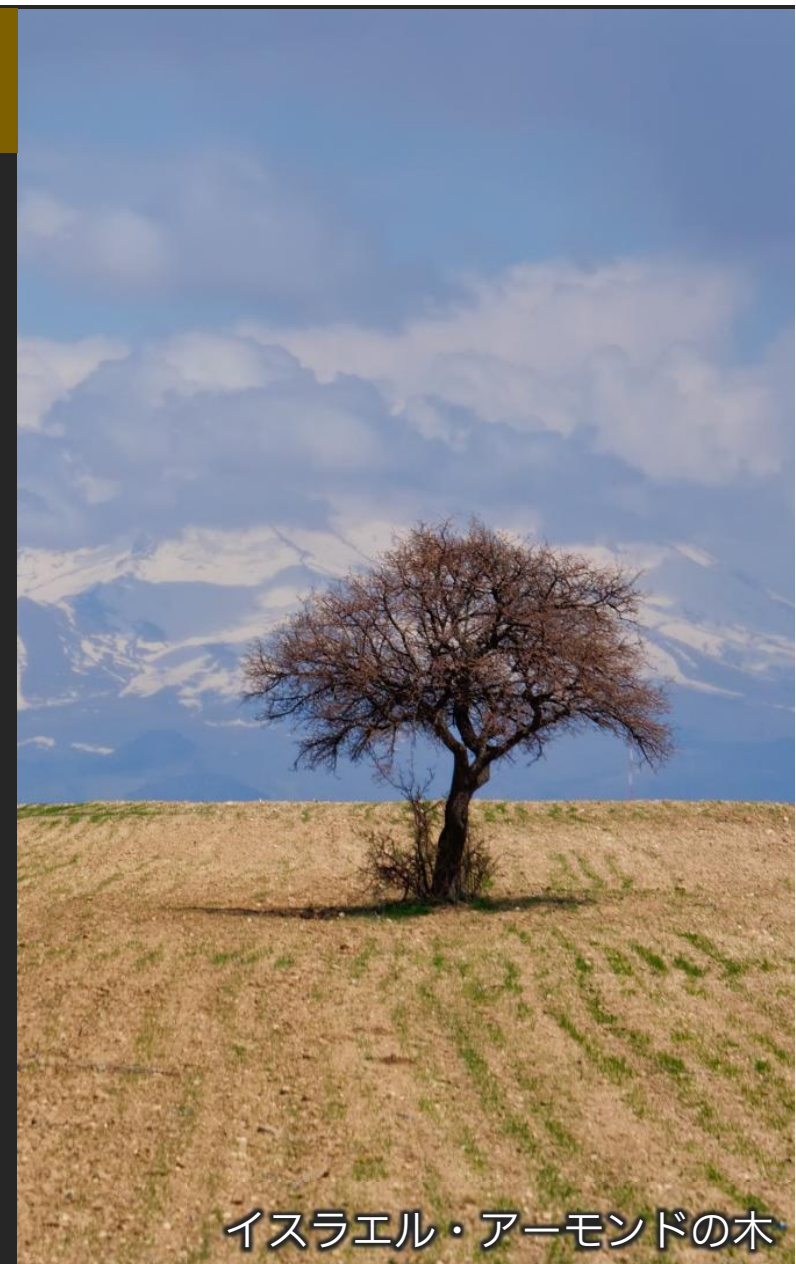
残された者への祝福を学びます

残された者への祝福を得よう

① 告げよ。主が守られる 1～13

② 主に降伏するのだろうか 14～20

③ 拒み通せば滅びに至る 21～28



最後の王たち



①⑥ヨシヤ
8歳～(31年)



①⑦エホアハズ
23歳～(3ヶ月)

エジプトで死



①⑧エホヤキム
25歳～(11年)

故郷で死



①⑨エホヤキン
(エコンヤ)
18歳～(3ヶ月)

バビロンへ捕囚

.....



キリスト



①⑩ゼデキヤ
21歳～(11年)

バビロンで死



① 告げよ。主が守られる

エレミヤ書38章1～13節

ユダの荒野

①告げよ

証人たち エレ38:1

さて、マタンの子シェファテヤ* と、パシュフルの子ゲダルヤ*と、シェレムヤの子ユカルと、マルキヤの子パシュフルは、エレミヤが民全体に次のように語ることを聞いた*。

*“贈り物” “主が裁かれた”

*“自由” “主は偉大”

*“主に報われた” “主は力ある方”

* “私の主はヤハウエ” “自由”

■ 残された信仰者が最後の証言の証人*に?!



① 告げよ

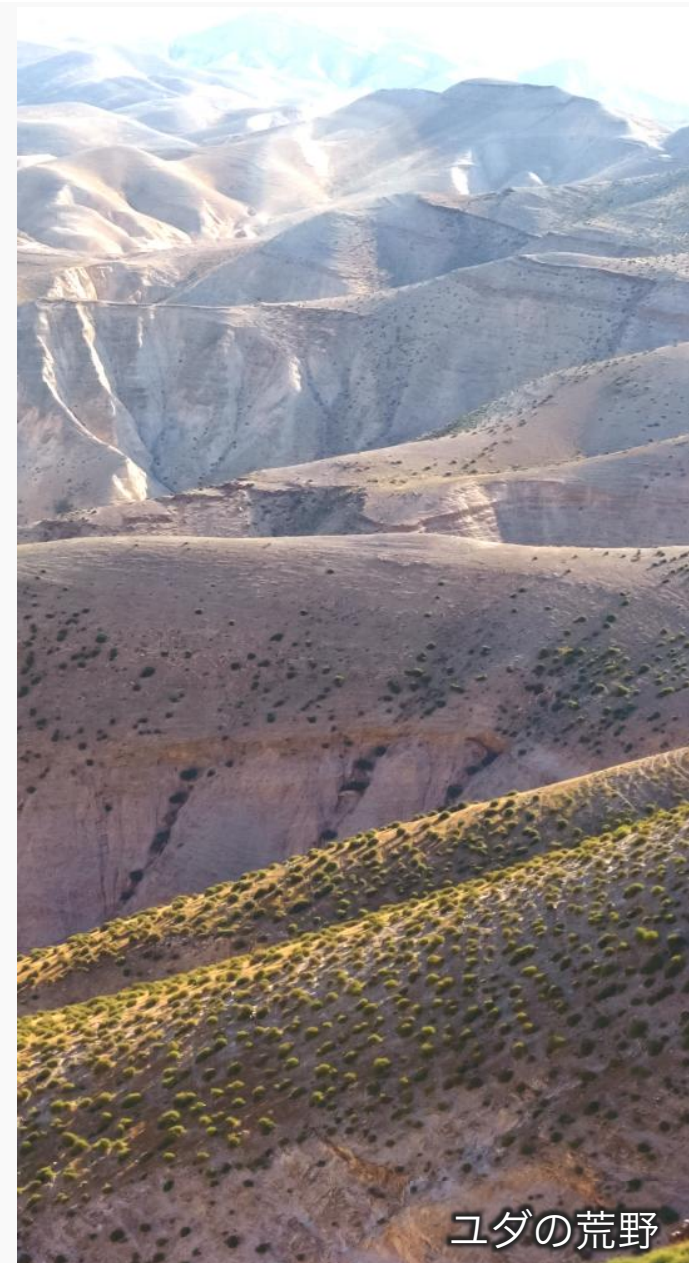
最後の希望 エレ38:2

「【主】はこう言われる。『この都にとどまる者は、剣と飢饉と疫病で死ぬが、カルデア人*のところに出て行く者は生きる。そのいのちは戦勝品として彼のものになり、彼は生きる。』」

*バビロニア人の別称

■ エルサレム陥落の裁きは避けがたい、が、捕囚に甘んじる者には、救いの道が!!

個々人に残されている救いの道!!



ユダの荒野

①告げよ

首長たちの拒絶 エレ38:3～4

【主】はこう言われる。『この都は、必ず、バビロンの王の軍勢の手に渡される。彼はこれを攻め取る。』」

そこで、首長たちは王に言った。「どうか、あの男を死刑にしてください。彼はこのように、こんなことばを皆に語り、この都に残っている戦士や民全体の士気をくじいているからです。実にあの男は、この民のために、平安ではなくわざわざを求めているのです。」

■ 主の御告げに心を閉ざし、預言者の殺害を!!



ユダの荒野

① 告げよ

捕らえられたエレミヤ 38:5~6

するとゼデキヤ王は言った。「見よ、彼はあなたがたの手の手の中にある。王は、あなたがたに逆らっては何もできない*。」

そこで彼らはエレミヤを捕らえ、監視の庭にある王子マルキヤの穴*に投げ込んだ。彼らはエレミヤを綱で降ろしたが、穴の中には水がなく、あるのは泥だったので、エレミヤは泥の中に沈んだ。

*卑屈に権威を放棄。だが、責任は免れない。

*マルキヤ(王子も共犯?!)の所有する井戸?!



① 告げよ

クシュ人の宦官 エレ38:7~8

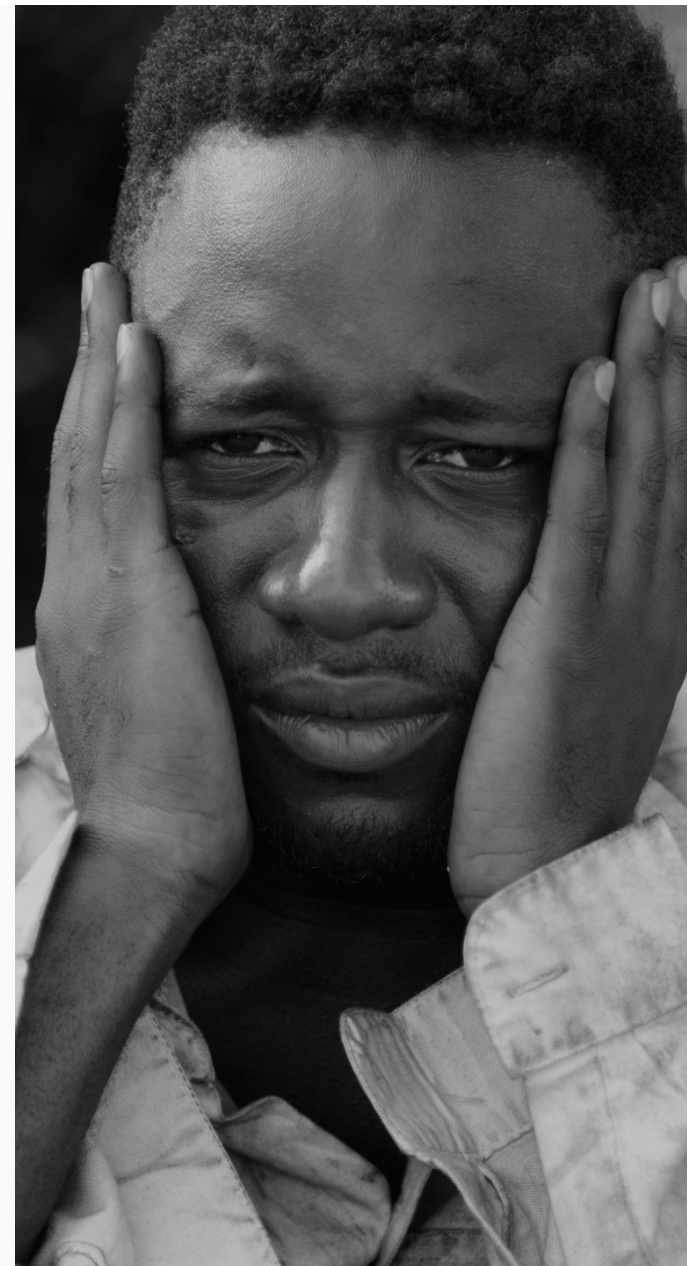
王宮にいたクシュ人*の宦官エベデ・メレク*は、エレミヤが穴に入れられたことを聞いた。また、そのとき王はベニヤミンの門*のところに座っていたので、エベデ・メレクは王宮から出て行き、王に告げた。

*エチオピア人・黒人(エレ13:23)

*“王の僕” …生まれながらに奴隷だった?!

*王は執務中で、公の場所にいた。

異邦人の奴隷がエレミヤの解放を訴えた



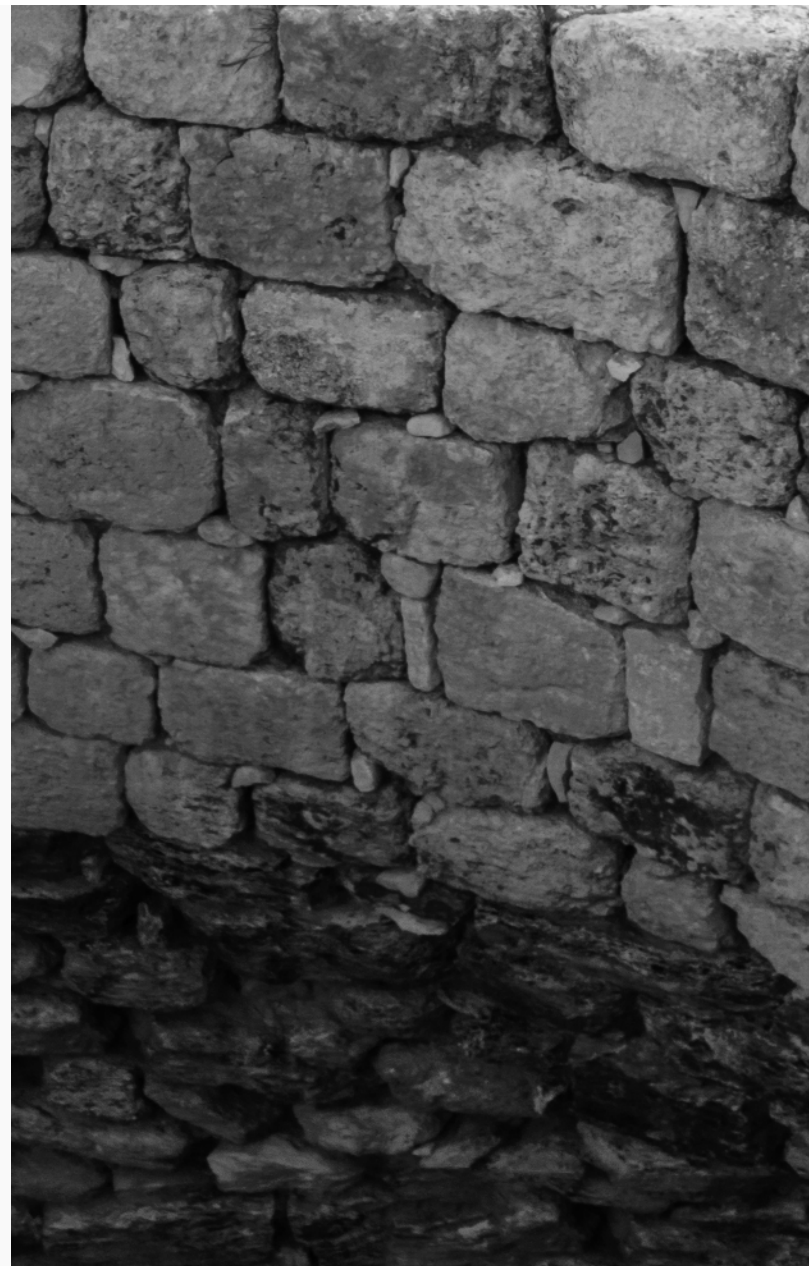
①告げよ

クシュ人の訴え 38:9~10

「わが主君、王よ。あの人たちが預言者エレミヤにしたことは、みな悪いことばかりです。彼らはあの人を穴に投げ込みました。もう都にパンはありませんので、あの方はそこで飢え死にするでしょう。」

すると王は、クシュ人エベデ・メレクに命じた。「あなたはここから三十人を連れて行き、預言者エレミヤを、まだ死なないうちに、その穴から引き上げなさい。」

■王も公の場の訴えは無視できなかった？！



① 告げよ

救出 エレ38:11~13

エベデ・メレクは人々を率いて、王宮の宝物倉の下に行き、そこから着古した衣服やぼろ切れを取り、それらを綱で穴の中のエレミヤのところに降ろした。

クシュ人エベデ・メレクはエレミヤに、「さあ、古着やぼろ切れをあなたの脇の下の綱に当てなさい」と言ったので、エレミヤがそのとおりにすると、彼らはエレミヤを綱で穴から引き上げた。こうして、エレミヤは監視の庭にとどまった。

■ エレミヤは、異邦人の適切な救出で、死を免れた。





② 神に降伏するのだろうか

エレミヤ書38章14～20節

ユダの荒野

②降伏勧告

王との対話 エレ38:14~15

ゼデキヤ王は人を送って、預言者エレミヤを自分のところ、【主】の宮の第三の入り口に召し寄せた。王がエレミヤに、「私はあなたに一言尋ねる。私に何も隠してはならない」と言うと、

エレミヤはゼデキヤに言った。「もし私があなたに告げれば、あなたは必ず私を殺すのではありませんか。私があなたに忠告しても、あなたは私の言うことを聞かないでしょう。」

■王は、エレミヤの忠告を無視し続けてきた。



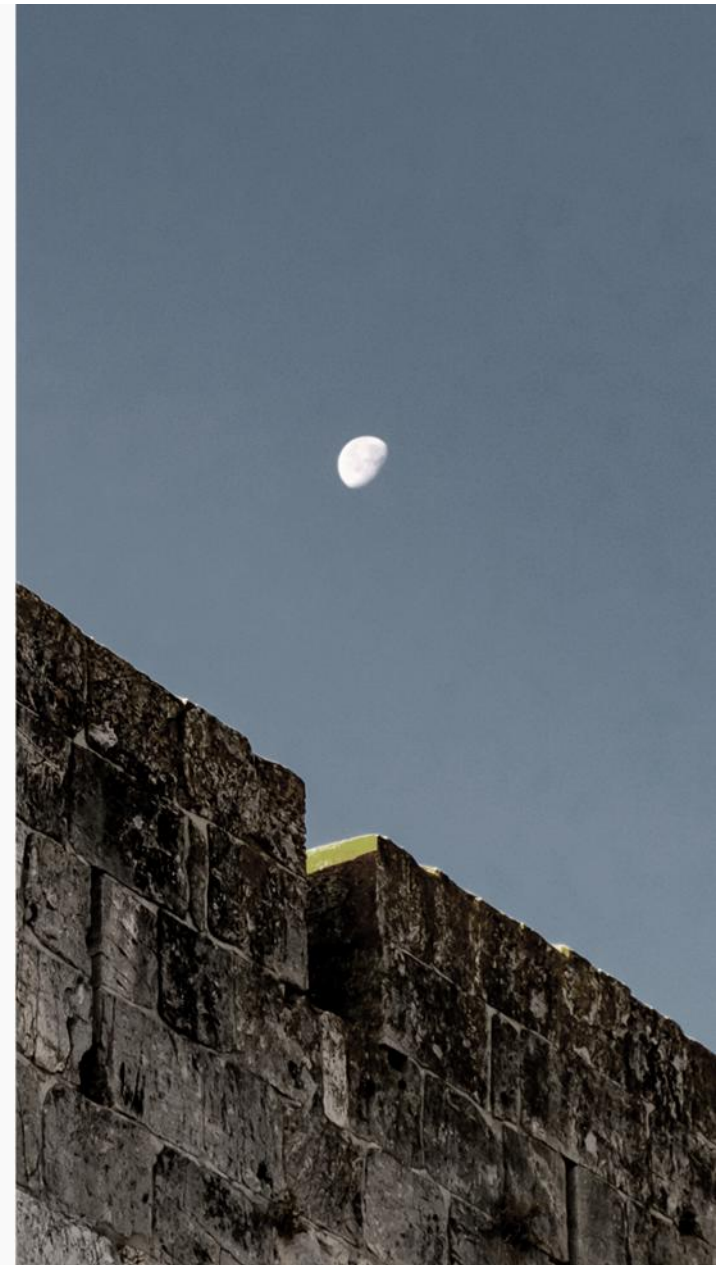
②降伏勧告

密かな誓い エレ38:16

そこでゼデキヤ王は、ひそかにエレミヤに誓った。「私たちの、このいのちを造られた【主】は生きておられる。私は決してあなたを殺さない。また、あなたのいのちを狙うあの者たちの手に、あなたを渡すことも絶対にしない。」

*エレミヤとの約束も、主の名による誓いも、公に告げるべきことだが…。

➡ひたすら保身を図るゼデキヤ王
ピラトの姿が重なる



②降伏勧告

降伏勧告 エレ38:17~18

すると、エレミヤはゼデキヤに言った。

「イスラエルの神、万軍の神、【主】はこう言われる。『もし、あなたがバビロンの王の首長たちに**降伏する**なら、あなたのたましいは生きながらえ、この都も火で焼かれず、あなたもあなたの家も生きながらえる。あなたがバビロンの王の首長たちに**降伏しない**なら、この都はカルデア人の手に渡され、火で焼かれ、あなた自身も彼らの手から逃れることができない。』」

■ 勧告は変わらない。王の責任はより大きい。



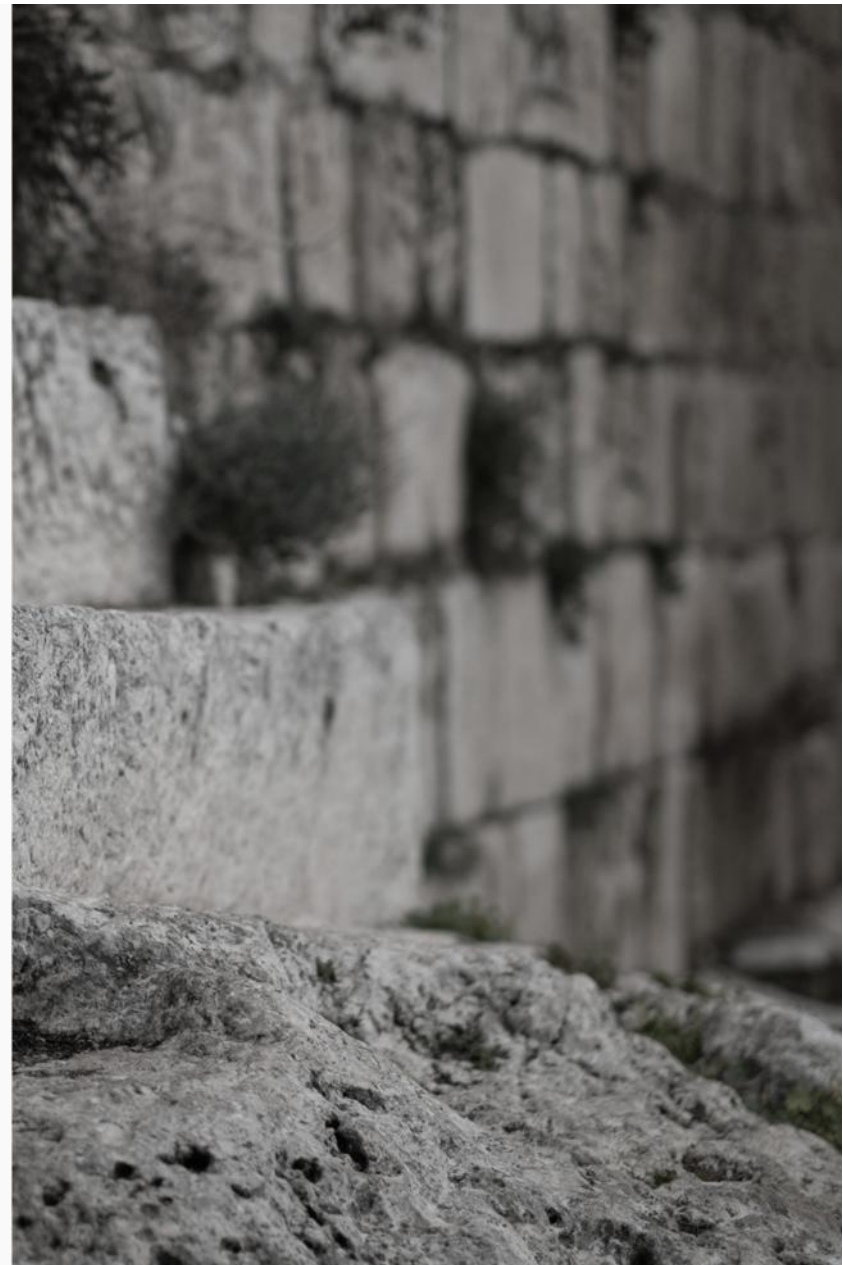
主への降伏が
救いの道

②降伏勧告 王の不安 エレ38:19

しかし、ゼデキヤ王はエレミヤに言った。
「私は、カルデア人に投降したユダヤ人たちのことを恐れている。カルデア人が私を彼らの手に渡し、彼らが私をなぶりものにするのではないかと。」

■バビロニアの傀儡であるゼデキヤ王は、同胞から見れば、裏切り者。売国奴。

主に背く者は尽きない不安のただ中に



②降伏勧告

救いの道 エレ38:20

エレミヤは言った。「カルデア人はあなたを渡しません。どうか、【主】の御声に、私があなたに語っていることに聞き従ってください。そうすれば、あなたは幸せになり、あなたのたましいは生きながらえます。

- たとえ裁きが迫っても、主に聞き従う者には、救いの道がある。

主に聞き従う者には、救いの道が!!





③拒み通せば滅びに至る

エレミヤ書38章21～28節

ユダの荒野

③拒絶・滅び 拒絶の末路 エレ38:21～22

しかし、もしあなたが降伏するのを拒むなら、これが、【主】が私に示されたことばです。

『見よ。ユダの王の家に残された女たちはみな、バビロンの王の首長たちのところに引き出される。聞け。彼女たちは言う。あなたの親しい友たちが、あなたをそそのかして、押し切った。あなたの足が泥に沈むと、彼らは背を向けた。』

- 王に反抗を仕向けた者たちは、真っ先に王を裏切ることに。



バビロンの浮彫

③拒絶・滅び 都の陥落 エレ38:23

あなたの妻たちや子どもたちはみな、カルデア人のところに引き出され、あなた自身も彼らの手から逃れることができずに、バビロンの王の手に捕らえられ、この都も火で焼かれる。』』

- 王の息子たちは目の前で惨殺。
ゼデキヤ王は目をつぶされ連行。
死ぬまで獄中に。



バビロンの浮彫

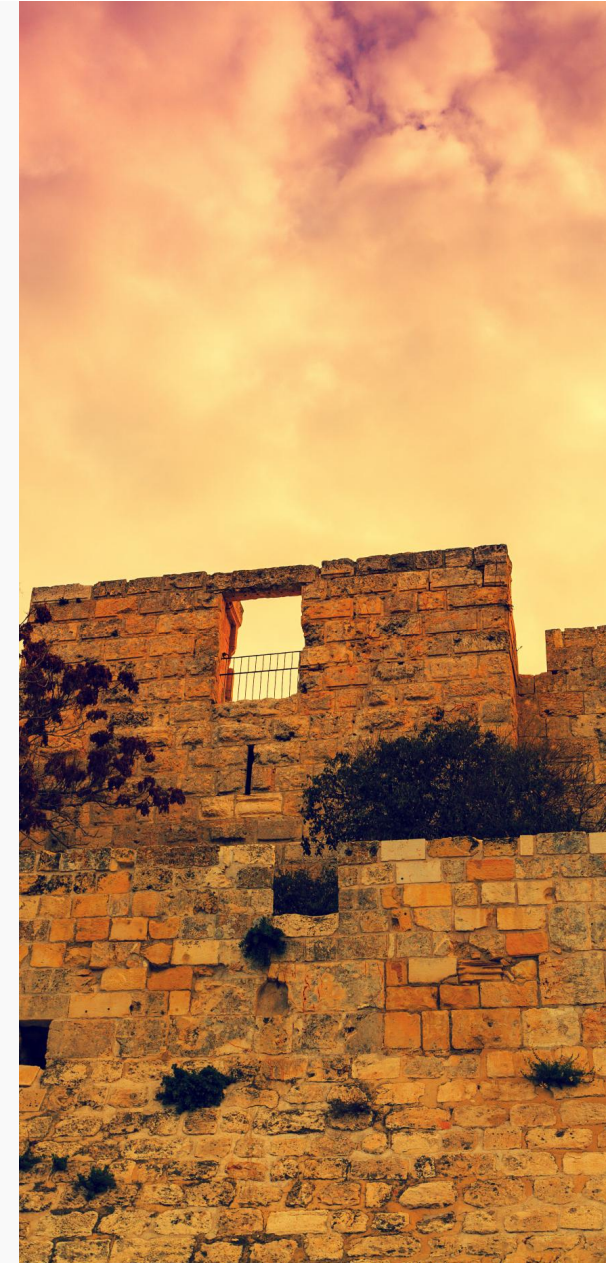
③拒絶・滅び 王の命令 エレ38:24

ゼデキヤはエレミヤに言った。

「だれにも、これらのことを知らせてはならない。
そうすれば、あなたは死なない。

もし、あの首長たちが、私があなたと話したことを聞いてあなたのところに来て、『さあ、何を王と話したのか、教えろ。隠すな。あなたを殺しはしない。王はあなたに何を話したのか』と言っても、あなたは彼らに、『王がヨナタンの家に私を返し、そこで私が死ぬことのないようにと、王の前に嘆願をしていた』と言いなさい」

■ この後に及んでも、真実に目を背け続ける王。



③拒絶・滅び

機会の喪失 エレ38:27

首長たちがみなエレミヤのところに来て、彼に尋ねたとき、彼は、王が命じたことばのとおり*に彼らに告げたので、彼らは彼と話すのをやめた。あのことは、だれにも聞かれていなかったのである。

*「王がヨナタンの家に私を返し、そこで私が死ぬことのないように嘆願していた」

➔監視の庭に軟禁される前の嘆願

■都の人々は、最後の警告を聞く機会を喪失。

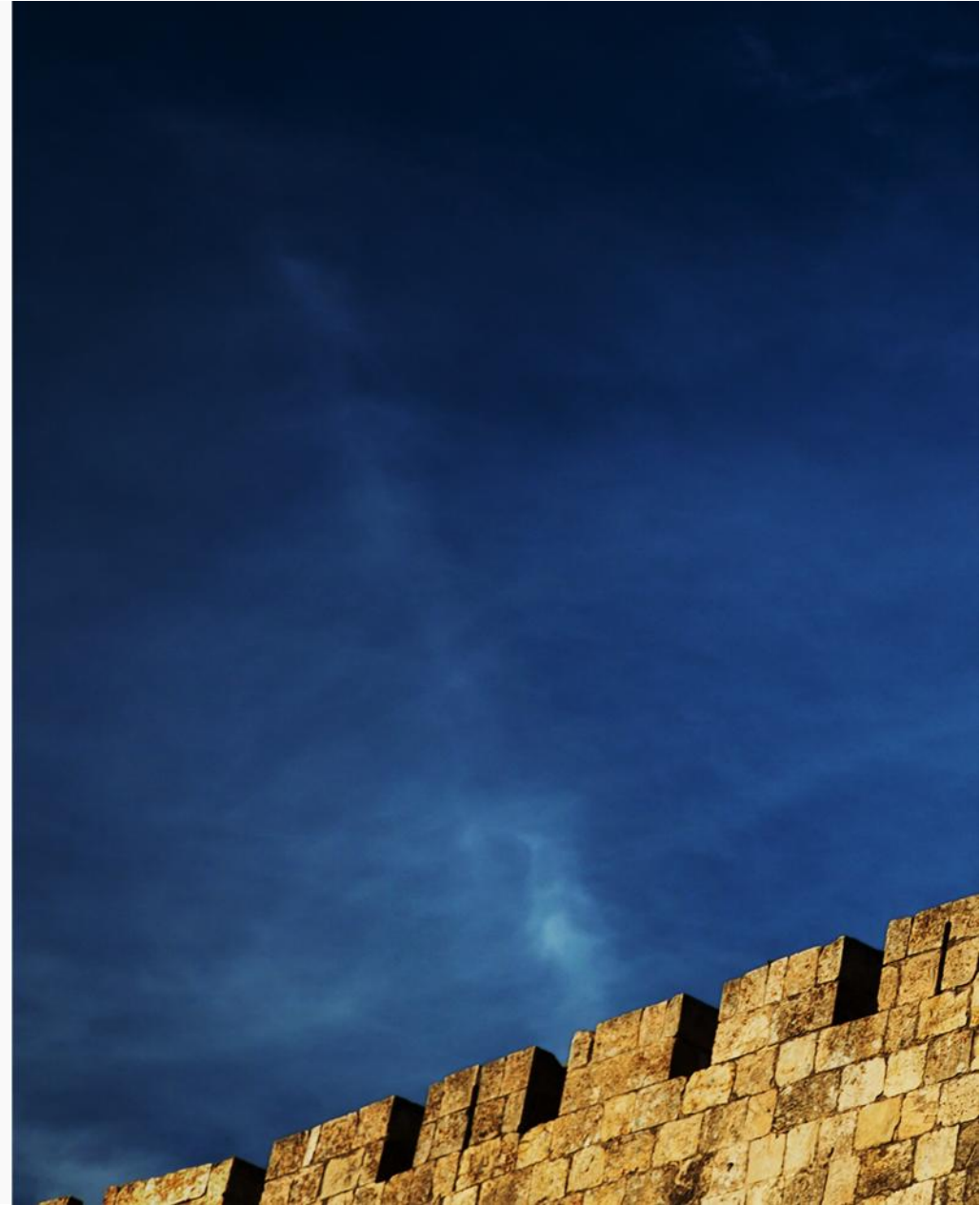


③拒絶・滅び

迫る最後 38:28

エレミヤは、エルサレムが攻め取られる日まで、監視の庭にとどまっていた。エルサレムが攻め取られた次第は次のとおりである。

■次章、ついに都が陥落。



■第二歴代誌36:12~13

「彼はその神、【主】の目に悪であることを行い、【主】のことばを告げた預言者エレミヤの前にへりくだらなかつた。

彼はまた、彼に神にかけて誓わせたネブカドネツアル王に反逆した。彼はうなじを固くし、心を閉ざして、イスラエルの神、【主】に立ち返らなかつた。」



まとめと適用

残された者への祝福を得よう

ユダの荒野

① 告げよ。主が守られる

…なお告げ続けたエレミヤ
異邦人を通して命は守られた。

② 主に降伏するのだろうか

…王への勧告は、何回目？
主への降伏が救いの道!!

③ 拒み通せば滅びに至る

…拒み通した王に裁きが宣告
次章、ついに裁きの時が!!

主に降伏し、主を信頼し、主に遣わされよう!!

- ① **イスラエルの残された者** (レムナント) …預言者エレミヤ。
エレミヤの預言の証人たち。
- ② **異邦人の残された者** …クシュ人の宦官エベデ・メレク

■ 避けがたい裁きが迫る中でも、救いの機会は残されている

■ 主に降伏し、主を信頼するのが、残された者

残された者に与えられる 主の祝福がある

適用

残された異邦人 エベデ・メレクへの祝福

「行って、クシュ人エベデ・メレクに言え。『イスラエルの神、万軍の【主】はこう言われる。見よ、わたしはこの都にわたしのことばを実現させる。幸いのためではなく、わざわいのためだ。それらはその日、あなたの前で起こる。

しかしその日、わたしはあなたを救い出す—【主】のことば—。あなたは、あなたが恐れている者たちの手に渡されることはない。わたしは必ずあなたを助け出す。あなたは剣に倒れず、あなたのいのちは戦勝品としてあなたのものになる。あなたがわたしに信頼したからだ—【主】のことば。』エレミヤ39:16～18」

適用

いつの時代にも残された者が!!

- いつの時代にも、イスラエルには、**残された者がいた**。
歴代の預言者たち。主に信頼した、名もなき信仰者たち。
- 異邦人にも、**残された者がいた**。
イテロ、ラハブ、ルツ、ナアマン、エベデ・メレク…etc
- **残された者**たちが、メシアの弟子となった。十二使徒が筆頭。
- 恵みの約束に接ぎ木された私たち異邦人信者も、**残された者**。

残された者は、遣わされて、祝福を得る!!

適用

残された者として歩もう

- 残された者とは、己の罪を認め、主の前に全面降伏した者。
- 主は残された者をあわれんで、災いを過ぎ越してくださる。
来るべき日の裁きから、救い出してください。
- 残された者には、主の御言葉を人々に告げ知らせる使命がある。
今の時代、私たちが告げ知らせるべきが、主イエスの**福音**。
“主イエス・キリストは、あなたの罪のため、
十字架で死なれ、葬られ、死を打ち破って復活された”

残された者として 福音を掲げつつ遣わされよう!!

適用

残された者として祈ろう

- 異邦人の残された者である私たちに託された大切な使命は、**イスラエルの残された者**を覚え、祈ること。
- **イスラエルの残された者**たちが、守られるように。
イスラエルに、**残された者**たちが起こされていくように。
- 世界中に燃え広がっている激しい反ユダヤ主義の憎悪がある。
その中で、主イエスこそ、約束された自分たちのメシアだと信じ、救われる人が、**残された者**が、起こされていくように。

イスラエルの残された者が、起こされ守られていくように

★ 残された者への祝福を得よう ★

■ 福音を信じた異邦人の私たちも、残された者とされている。イスラエルの残された者と心をあわせ、イスラエルと異邦人に残された者が起こされるようお願い祈ろう。

■ 世の終わりの裁きが近づくほど、闇も混沌も深まっていく。主が残された者を守られる。主の平安を胸に遣わされよう。

■ 主が約束された、残された者への永遠の祝福がある。主の前にへりくだりつつ遣わされ、福音を告げ知らせていこう。

残された者への祝福に ますます満たされていこう!!

てん とう わたし つみ
「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。

わたし かみ みこ しゅ
私たちは、神の御子、主イエス・キリストが、

わたし つみ あがな じゅうじか し
①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、

はか ほうむ
②墓に葬られ、

みっかめ ふっかつ しん
③三日目に復活されたこと、を信じます。

のこ もの お まも
イスラエルに残された者が起こされ、守られていきますように。

のこ もの あた しゅくふく ぞんぶん あじ
残された者として、与えられた祝福を、存分に味わわせてください。

しゅ ふくいん つ し わたし つか もち
主の福音を告げ知らせます。私たちを遣わし、用いてください。

しゅ な いの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」